

関西吹連 NEWS

発行 関西吹奏楽連盟広報委員会
 発行所 530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18
 朝日新聞大阪本社内 関西吹奏楽連盟事務局
 TEL 06-6202-1231 FAX 06-6202-7878
 URL <http://www.kansaisuiren.jp>

ごあいさつ

関西吹奏楽連盟
 理事長 米田 正博



5月8日に、新型コロナウイルス感染症の、感染症法上の位置づけが、第5類に変更されました。しかし、新型コロナウイルスは無くなったわけではなく、相変わらず感染者は多いようですが、ニュース等で取り上げられる機会が減ったことにより、世の中は少しずつ落ち着いてきたように見受けられます。ただ、感染力が弱まったわけではありませんので油断は禁物です。引き続き感染防止には注意して、これからのコンクールやマーチングに取り組んでいただきたいと思います。

さらに、今年は、スーパーエルニーニョの話題が気象予報などで取り上げられ、線状降水帯に表されるような身の危険を感じる大雨や、35℃を越える異常高温が続く可能性が高く、熱中症に対する注意が強く呼びかけられています。コロナや熱中症など、ますます吹奏楽にとって厳しく困難な状況が続きますが、どうかご指導される方々や生徒たちの、健康と命、安心安全を第一に活動されますことを願っています。

さて2023年当初に、全日本吹奏楽連盟の方から中学校の地域移行に伴う加盟規定改訂が発表されました。
 ①「中学校部門」を「中学生部門」へ名称変更する。
 ②単独校だけではなく、いくつかの中学校の合同での加盟を認める。
 ③地域で集まった中学生による「地域バンド」も加盟を認める。
 というもので、今までの単独校のみによるコンクールやマーチング、アンサンブルへの加盟規程ではなく、複数校合同や地域バンドの加盟も認めるという歴史的な大

転換を迎えようとしています。発表後、全日本には多くの支部や正会員より、疑問点や課題についてこのまま急ぎ実施することについて危惧する声がたくさん寄せられました。理事会では、複数校合同や地域バンドの出場について、2023年度から秋季行事での実施は難しく、本年度については従来通りとし、年内を目途に各実施規定の見直しを行い、その後、周知徹底を計りながら2024年度からの実施を目指す方針を固めました。これらの問題については、皆様の多くのご意見が、今後の吹奏楽の進むべき道を示してくれるものと確信しています。どうかどしどしご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

私たちは、地域移行に関する文化庁より発出された文章の言葉にもありますように「子どもたちの成長にとって、クラブ活動(吹奏楽)の果たす役割はとても大きい」と信じています。これらの活動を守り、日ごろ培った成果を発揮できる機会を守るため、関西の各事業を実施してまいります。なにとぞご理解、ご協力をたまわりますようお願いいたします。

全日本吹奏楽連盟の規定の改定

～中学校部門から中学生部門への移行について～

学校における文化部活動は、文化芸術に興味や関心のある生徒が自主的・自発的に参加し、顧問の指導のもと、学校教育の一環として行われてきました。またこの活動には、技術の向上以外にも、好ましい人間関係の構築や自己肯定感、責任感、連帯感などを養うという大きな教育的な意義がありました。

しかしながら、少子化や教員の働き方改革などが進む中で、これまでと同様の体制での運営が困難となることと明らかな状況となっています。そこで生徒の文化部活動を継続していくために、学校と地域との連携による部活動の段階的な地域移行を図り、地域指導者や活動場所の確保を進め、生徒や保護者の時間的・経済的な負担に十分に配慮しながら、持続可能な活動環境を整備していくことになりました。全日本吹奏楽連盟においても令和5年度に「加盟団体に関する登録規定」を改定し、小学生部門と同様、中学校も「中学生部門」となり、構成員も、「同一中学校に在籍、または校外で活動する単独校や複数校混合の団体に在籍している中学校生徒」となりました。

さらに令和6年度より「加盟団体に対する各種大会実施規定」も改定することになっています。

また補足資料によりますと、校外で活動する単独校や複数校混合の団体とは、①それぞれの学校長が認めた複数校による合同の団体、②地域バンド等(任意の個人または団体が組織し、小学生、中学生で構成された団体)、③校外で活動する単独校(吹奏楽部のない学校に在籍する生徒によって編成される団体)となります。また上記に該当しない団体が加盟登録を希望する可能性もありますので、その都度、全日本吹奏楽連盟理事会で検討する予定とのことです。

この改定は、少子化や教員の働き方改革への対応のために行われたものであり、勝利至上主義のために利用されるようなことがないよう、関西吹奏楽連盟としても丁寧に対応していきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしく願います。

詳細については全日本吹奏楽連盟のホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

(副理事長 三浦 克哉)

2023年度 関西吹奏楽連盟役員名簿

理事長 米田 正博(滋賀県)
 副理事長 磯部 将門(京都府)
 三浦 克哉(兵庫県)
 斎藤 利江子(朝日新聞社)
 理事 加藤 高志(朝日新聞社) 北原 祥弘(大阪府)
 西脇 健司(大阪府) 安井 勇人(大阪府) 林 晃(京都府)
 平岡 順一(京都府) 山崎 直人(京都府) 恋野 善樹(兵庫県)
 山田 高嗣(兵庫県) 小幡 理(滋賀県) 井口 憲一(滋賀県)
 福島 秀行(奈良県) 大西 潤之(奈良県)
 森貞 昌春(和歌山県) 清水 雄介(和歌山県)
 幹事 森本 宏二(朝日新聞社)
 監事 湯川 昌彦(和歌山県)
 豊田 淳(奈良県)
 事務局長 岡本 廣敏(大阪府)
 事務局次長 岩山 悦志(兵庫県)
 (関西吹奏楽連盟事務局長 岡本 廣敏)

2023年度 関西吹奏楽連盟加盟団体数 2023.6.30

	小学生	中学校	高等学校	大学	職場	一般	計
大阪	7	329	171	15	2	70	594
京都	5	140	72	11	0	26	254
兵庫	22	305	160	8	0	78	573
滋賀	7	92	41	3	0	52	195
奈良	9	85	40	2	1	53	190
和歌山	0	38	29	3	1	13	84
計	50	989	513	42	4	292	1890